

## 2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日  
東

上場会社名 GMOペパボ株式会社 上場取引所  
コード番号 3633 URL <https://pepabo.com/>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 佐藤健太郎  
問合せ先責任者（役職名） 常務取締役（氏名） 五十島啓人（TEL）03-5456-3021  
半期報告書提出予定日 2025年8月12日 配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	5,539	3.2	597	20.3	559	13.4	397	22.4
2024年12月期中間期	5,365	△2.9	496	—	493	—	325	—

(注) 包括利益 2025年12月期中間期 402百万円 ( 38.4%) 2024年12月期中間期 290百万円 ( —%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	75.80	—
2024年12月期中間期	61.62	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	10,978	2,372	21.6
2024年12月期	11,418	2,389	20.9

(参考) 自己資本 2025年12月期中間期 2,372百万円 2024年12月期 2,389百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	57.00	57.00
2025年12月期	0.00	0.00			
2025年12月期(予想)			0.00	67.00	67.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,184	2.4	888	7.2	860	△8.2	536	△9.3	101.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 1社(社名) CN株式会社、除外 1社(社名) ー
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期中間期	5,468,700株	2024年12月期	5,468,700株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	272,149株	2024年12月期	191,749株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年12月期中間期	5,249,114株	2024年12月期中間期	5,277,014株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる状況及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

決算説明会資料の入手方法

下記URLより、当社IRサイト内の決算説明会資料をご参照ください。  
なお、8月7日(木)16時頃の掲載予定となります。

URL : <https://pepabo.com/ir/>

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社は「人類のアウトプットを増やす」というミッションのもと、表現活動を支援するための様々なウェブサービス及びスマートフォンアプリを提供しています。

当中間連結会計期間の売上高は、レンタルサーバーサービス「ロリポップ!」の価格改定効果及びムームサーバーの契約件数増加、ECサイト構築サービス「カラーミーショップ」における高単価プランの契約比率上昇のほか、金融支援事業における個別取引の請求書買取額が堅調に推移したことから、前年同期比で増収となりました。利益面では、「カラーミーショップ」における高単価プランの契約比率が高まったことや、金融支援事業における滞留債権の回収が進捗したことにより、増益となりました。

また、2025年5月には写真共有・保存サービス「30days Album」を「SUZURIアルバム」へとリブランドしました。

その結果、当中間連結会計期間における業績は、売上高5,539,661千円(前年同期比3.2%増)、営業利益597,718千円(前年同期比20.3%増)、経常利益559,296千円(前年同期比13.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益397,897千円(前年同期比22.4%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、2024年8月1日付の組織変更に伴い、前第3四半期連結会計期間より、「調整額」に含まれていた各事業ごとのカスタマーサービス部門をドメイン・レンタルサーバー(ホスティング)事業、EC支援事業、ハンドメイド事業へそれぞれ区分変更しており、当中間連結会計期間の比較・分析は、変更後のセグメント区分に基づいております。

#### ① ドメイン・レンタルサーバー(ホスティング)事業

ドメイン・レンタルサーバー(ホスティング)事業には、個人からビジネスまで幅広い用途にご利用頂けるレンタルサーバーサービス「ロリポップ!」及びドメイン取得代行サービス「ムームドメイン」等が属しております。

「ロリポップ!」におきましては、高単価プランの契約件数は増加しているものの、低単価プランの契約件数が減少し、契約件数は399,918件(前年同期末比2.3%減)となりました。一方、顧客単価は2024年8月に実施した価格改定に伴い542円(前年同期比4.0%増)となりました。

「ムームドメイン」におきましては、退会数が増加し、登録ドメイン数は1,036,661件(前年同期末比3.7%減)となりました。

2024年8月に実施した価格改定に伴う顧客単価の上昇及び「ロリポップ! for Gamers」の売上計上、またムームサーバーの契約件数増により売上が増加しました。利益面では、「ロリポップ! for Gamers」、「ロリポップ! 固定IPアクセス」等の新サービスへの投資に伴う費用が増加しました。

以上の結果、当中間連結会計期間におけるセグメント売上高は3,098,626千円(前年同期比1.9%増)、セグメント利益は971,171千円(前年同期比4.0%減)となりました。

#### ② EC支援事業

EC支援事業には、月額制ECサイト構築サービス国内店舗数No.1の「カラーミーショップ」及びオリジナルグッズ作成・販売サービス「SUZURI」等が属しております。

「カラーミーショップ」におきましては、従来よりも大規模なECサイト運営を支援するプレミアムプランの契約件数が堅調に推移しました。全体の契約件数は、新規契約件数が伸び悩み、49,046件(前年同期末比2.7%減)となりました。また、月額有料プランの顧客単価は高単価プランの契約比率が高まり6,722円(前年同期比16.1%増)となりました。

「SUZURI」におきましては、2025年5月から「SUZURI」で活躍するクリエイターと企業をつなぎ、イラストやグッズ制作などを通じたコラボレーションの実現を支援するプログラムを実施したことから登録会員数は217万人(前年同期末比17.9%増)となりました。当中間連結会計期間における流通金額は前年同期並みとなる9.8億円(前年同期比1.4%減)となったものの、企業案件の売上高が増加しました。

利益面においては、「カラーミーショップ」における売上増、「SUZURI」におけるプロモーションコストの抑制

により利益が増加になりました。

以上の結果、当中間連結会計期間におけるセグメント売上高は1,483,244千円(前年同期比3.5%増)、セグメント利益は458,966千円(前年同期比32.6%増)となりました。

### ③ ハンドメイド事業

ハンドメイド事業には、国内最大級のハンドメイドマーケット「minne」が属しております。「minne」の作家・ブランド数は95万人(前年同期末比3.6%増)となりました。一方で、当中間連結会計期間における流通金額は54億円(前年同期比8.2%減)となりました。利益面においては、作家様向けの販促活動を支援するminne広告の運用によって利益率が改善しました。

以上の結果、当中間連結会計期間におけるセグメント売上高は676,825千円(前年同期比1.1%減)、セグメント利益は62,533千円(前年同期比98.2%増)となりました。

### ④ 金融支援事業

金融支援事業には、連結子会社であるGMOクリエイターズネットワーク株式会社が運営するフリーランス向けファクタリングサービス「FREANANCE」が属しております。

「FREANANCE」におきましては、手数料率の低い提携企業取引における請求書買取額が減少した一方で、手数料率の高い個別取引における請求書買取額が増加しました。あわせて、企業向けASP提供による売上も増加しました。当中間連結会計期間の請求書買取額は26億円(前年同期比0.7%増)となりました。利益面では、売上高の増加に加え、継続的な滞留債権の回収が進捗したことにより増益となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間におけるセグメント売上高は272,853千円(前年同期比33.0%増)、セグメント利益は75,596千円(前年同期におけるセグメント損失は415千円)となりました。

### ⑤ その他

その他には、習い事やチーム・教室運営における連絡や集金をクラウド上で一元管理できるサービス「GMOレンジュ」のほか、お問い合わせ対応のノウハウとAI導入の専門知識を組み合わせ、会話型AIの導入から運用までを支援する、お問い合わせ対応AIの導入支援サービス「GMO即レスAI」や、配信者やVTuberの配信ハードルを下げ、専門知識や技術、機材がなくても誰もが簡単に動画・ライブ配信といった表現活動を実現できる、配信者やVTuber向けの配信画面作成サービス「Alive Studio」が属しております。

当中間連結会計期間におけるセグメント売上高は8,111千円(前年同期比672.1%増)、セグメント損失は78,939千円(前年同期におけるセグメント損失は27,035千円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における総資産は10,978,328千円(前連結会計年度末比440,538千円減)となりました。これは、主に現金及び預金が120,417千円増加した一方で、売掛金が407,573千円及び未収入金が120,577千円減少したことによるものであります。

負債は8,605,998千円(同423,733千円減)となりました。主に契約負債が174,501千円増加した一方で、未払金が368,651千円、社債が100,000千円、賞与引当金が43,107千円及び未払法人税等が38,232千円減少したことによるものであります。

純資産は2,372,329千円(同16,805千円減)となりました。これは、主に親会社株主に帰属する中間純利益計上に伴い利益剰余金が397,897千円増加した一方で、配当金の支払により利益剰余金が300,786千円減少及び自己株式の取得により自己株式が118,538千円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月5日に公表した2025年12月期の通期連結業績予想につきましては変更ありません。

なお、2025年7月22日に「連結子会社の異動(株式譲渡)に関するお知らせ」にて公表した当社連結子会社であるGMOクリエイターズネットワーク株式会社の全株式を譲渡する内容の株式譲渡契約を締結しました。本件の業績に与える影響については、現在精査中です。今後開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせします。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,817,059	2,937,476
関係会社預け金	2,100,000	2,100,000
売掛金	2,332,274	1,924,701
商品	4,028	1,901
貯蔵品	2,024	2,187
未収入金	1,521,157	1,400,579
前払費用	1,403,968	1,457,056
その他	116,573	174,570
貸倒引当金	△1,044,265	△971,820
流動資産合計	9,252,820	9,026,653
固定資産		
有形固定資産	775,093	685,374
無形固定資産	579,741	506,998
投資その他の資産		
投資有価証券	664,520	633,175
その他	247,940	227,377
貸倒引当金	△101,250	△101,250
投資その他の資産合計	811,210	759,302
固定資産合計	2,166,045	1,951,675
資産合計	11,418,866	10,978,328
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	265,027	271,021
未払金	1,930,491	1,561,839
1年内償還予定の社債	200,000	200,000
未払法人税等	202,419	164,187
契約負債	4,386,865	4,561,366
預り金	504,819	530,022
賞与引当金	127,214	84,107
役員賞与引当金	11,524	—
その他	541,520	519,420
流動負債合計	8,169,883	7,891,966
固定負債		
社債	500,000	400,000
資産除去債務	40,693	40,776
その他	319,154	273,255
固定負債合計	859,848	714,031
負債合計	9,029,731	8,605,998

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	262,224	262,224
資本剰余金	256,699	256,699
利益剰余金	2,199,914	2,297,025
自己株式	△393,971	△512,510
株主資本合計	2,324,866	2,303,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64,268	68,890
その他の包括利益累計額合計	64,268	68,890
純資産合計	2,389,135	2,372,329
負債純資産合計	11,418,866	10,978,328

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	5,365,435	5,539,661
売上原価	2,549,557	2,506,419
売上総利益	2,815,878	3,033,241
販売費及び一般管理費	2,319,122	2,435,522
営業利益	496,755	597,718
営業外収益		
受取利息	2,396	8,267
受取配当金	4,659	2,791
投資事業組合運用益	6,257	101
業務受託料	6,016	6,500
その他	8,750	8,588
営業外収益合計	28,079	26,249
営業外費用		
支払利息	5,380	4,535
投資事業組合運用損	11,659	24,524
持分法による投資損失	13,451	26,627
その他	1,171	8,983
営業外費用合計	31,663	64,671
経常利益	493,172	559,296
税金等調整前中間純利益	493,172	559,296
法人税、住民税及び事業税	148,668	144,116
法人税等調整額	19,356	17,282
法人税等合計	168,025	161,398
中間純利益	325,147	397,897
親会社株主に帰属する中間純利益	325,147	397,897

## 中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	325,147	397,897
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,402	4,622
その他の包括利益合計	△34,402	4,622
中間包括利益	290,745	402,519
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	290,745	402,519

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	493,172	559,296
減価償却費	255,328	250,583
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△89,392	△72,444
賞与引当金の増減額(△は減少)	△51,518	△43,107
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△11,524
投資事業組合運用損益(△は益)	5,401	24,422
持分法による投資損益(△は益)	13,451	26,627
受取利息及び受取配当金	△7,055	△11,059
支払利息	5,380	4,535
売上債権の増減額(△は増加)	119,871	407,573
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,693	1,964
前払費用の増減額(△は増加)	△74,479	△53,088
未収入金の増減額(△は増加)	127,312	119,948
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△51,880	△57,952
営業未払金の増減額(△は減少)	11,320	10,587
未払金の増減額(△は減少)	△185,746	△368,651
契約負債の増減額(△は減少)	119,969	174,501
預り金の増減額(△は減少)	22,382	25,203
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△2,579	△20,085
その他	29,809	△407
小計	739,054	966,924
利息及び配当金の受取額	7,021	11,010
利息の支払額	△5,545	△4,700
法人税等の支払額	△175,773	△181,369
営業活動によるキャッシュ・フロー	564,757	791,864
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△122,152	△18,865
無形固定資産の取得による支出	△73,008	△33,885
投資有価証券の取得による支出	△30,000	△20,000
投資事業組合からの分配による収入	4,138	8,197
その他	—	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△221,022	△64,543
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の償還による支出	△100,000	△100,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△79,394	△88,006
自己株式の取得による支出	△63	△118,538
配当金の支払額	△290	△300,358
財務活動によるキャッシュ・フロー	△179,749	△606,904
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	163,986	120,417
現金及び現金同等物の期首残高	4,360,340	4,917,059
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,524,326	5,037,476

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年2月17日 取締役会	普通株式	300,786	57.00	2024年12月31日	2025年3月21日	利益剰余金

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2025年2月17日開催の取締役会決議に基づき、自己株式80,400株の取得を行っております。この結果、当中間連結会計期間において、自己株式が118,538千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が512,510千円となっております。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ドメイン・レン タルサーバー (ホスティング) 事業	EC支援事業	ハンドメイド 事業	金融支援事業	計				
売上高									
ロリポップ!	1,292,696	—	—	—	1,292,696	—	1,292,696	—	1,292,696
ムームードメイン	1,294,549	—	—	—	1,294,549	—	1,294,549	—	1,294,549
カラーミーショップ	—	1,050,570	—	—	1,050,570	—	1,050,570	—	1,050,570
SUZURI	—	382,948	—	—	382,948	—	382,948	—	382,948
minne	—	—	684,543	—	684,543	—	684,543	—	684,543
FREENANCE	—	—	—	205,215	205,215	—	205,215	—	205,215
その他	453,860	—	—	—	453,860	1,050	454,910	—	454,910
顧客との契約から 生じる収益	3,041,106	1,433,519	684,543	205,215	5,364,385	1,050	5,365,435	—	5,365,435
外部顧客への売上高	3,041,106	1,433,519	684,543	205,215	5,364,385	1,050	5,365,435	—	5,365,435
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,041,106	1,433,519	684,543	205,215	5,364,385	1,050	5,365,435	—	5,365,435
セグメント利益 又は損失(△)	1,011,552	346,080	31,543	△415	1,388,761	△27,035	1,361,725	△864,970	496,755

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、GMOレンシュを含んでおります。  
 2. セグメント利益の調整額△864,970千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
 3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ドメイン・レン タルサーバー (ホスティング) 事業	EC支援事業	ハンドメイド 事業	金融支援事業	計				
売上高									
ロリポップ!	1,312,968	—	—	—	1,312,968	—	1,312,968	—	1,312,968
ムームードメイン	1,332,273	—	—	—	1,332,273	—	1,332,273	—	1,332,273
カラーミーショップ	—	1,080,999	—	—	1,080,999	—	1,080,999	—	1,080,999
SUZURI	—	402,245	—	—	402,245	—	402,245	—	402,245
minne	—	—	676,825	—	676,825	—	676,825	—	676,825
FREENANCE	—	—	—	272,853	272,853	—	272,853	—	272,853
その他	453,384	—	—	—	453,384	8,111	461,495	—	461,495
顧客との契約から 生じる収益	3,098,626	1,483,244	676,825	272,853	5,531,550	8,111	5,539,661	—	5,539,661
外部顧客への売上高	3,098,626	1,483,244	676,825	272,853	5,531,550	8,111	5,539,661	—	5,539,661
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,098,626	1,483,244	676,825	272,853	5,531,550	8,111	5,539,661	—	5,539,661
セグメント利益 又は損失(△)	971,171	458,966	62,533	75,596	1,568,267	△78,939	1,489,327	△891,609	597,718

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、GMOLenShu等を含んでおります。  
 2. セグメント利益の調整額△891,609千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
 3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

2024年8月1日付の組織変更に伴い、前第3四半期連結会計期間より「調整額」に含まれていた各事業毎のカスタマーサービス部門をドメイン・レンタルサーバー(ホスティング)事業、EC支援事業、ハンドメイド事業へそれぞれ区分変更しております。なお、前中間連結会計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

## (重要な後発事象)

## (連結子会社株式の譲渡)

当社は、2025年7月22日開催の取締役会において、当社連結子会社であるGMOクリエイターズネットワーク株式会社(以下、「GMOクリエイターズネットワーク」)の全株式を譲渡する内容の株式譲渡契約を締結することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

## 1. 株式譲渡の理由

当社は、2003年の創業以来、インターネットを通じて自己表現や自己実現が可能となるための環境を多くの人に提供すべく、「ドメイン・レンタルサーバー(ホスティング)事業」「EC支援事業」「ハンドメイド事業」「金融支援事業」を展開しております。

GMOクリエイターズネットワークは、即日払い(ファクタリング)や損害賠償保険でフリーランス・個人事業主の活動をバックアップする「FREENANCE byGMO」を提供しています。

このたび、当社は事業ポートフォリオの見直しと経営資源の最適化、ならびに事業の選択と集中を進める中で、GMOクリエイターズネットワークの今後の展開について検討を重ねてまいりましたが、同社のサービス成長に向けた新たな展開が期待できると判断し、株式の譲渡を決定いたしました。

## 2. 株式譲渡の相手先の名称

名称：フリー株式会社

## 3. 当該子会社の名称及び事業内容

名称：GMOクリエイターズネットワーク株式会社

事業内容：フリーランス向け金融支援サービス

## 4. 株式譲渡の概要

株式譲渡日	2025年9月1日(予定)
譲渡株式数	3,833株
譲渡価額	1,100,000千円(概算)
譲渡後の所有株式数	0株
譲渡後の所有株式割合	0%
譲渡損益	譲渡損益につきましては、現在精査中であります。